## PBL ポートフォリオ中身(知の軌跡)

- ・下書きなど思考や作業の途中のメモなども必ず入れる
- ・フェーズや活動ごとの「目標」「評価」なども入れる

phase1:準備 ······ <現実対座・自分ごとの課題 >
題材について、いま自分が知っていることや感じていること
題材について、の情報(インターネット、新聞、本など)
題材について、現実から得た情報(現状の写真、メモ、アンケートなど)
題材について、ほかの人の見方、考え方をインタビューしたもの
題材について、「意味」や「価値」、「課題」を自分ごととして書き出したもの
phase2:ビジョン・ゴール <目的と目標>
願い(ビジョン)と具体的な目標を書いた「ゴールシート(*資料a)」
プロジェクト学習の基本フェーズ(*資料b)の流れがわかるもの
フェーズごとに「身につけたい力」や「成長したいこと」を書き出したもの
phase3:計 画 ······ <すべき仕事と時間配分>
すべき仕事を洗い出し時系列に可視化したもの
どうすれば最もいい仕事ができるのか戦略を考えたもの
いつ、何を、どうするのか目標までにすべき全体が見える「計画表」
phase4:情報・解決策 <課題解決への情報や考え>
一般的情報・類似事例・これまでの事例など
その題材と人や環境が本来あるべき理想的イメージ
あるべき理像と現状とのギャップ(課題)となっている要因を探る分析メモ
分析するための比較、分類、関係など検討、イメージ図や地図、平面図など
解決のために考えだせる限りの可能性の書き出し課題解決策の妥当性
phase5:制作 <プレゼンのための制作>
提案することの現状、根拠、具体的な課題解決策など集約されたパラグラフ(固まり)
知の構造化のためにパラグラフのレイアウトを検討したプレゼン制作の下書き
自分と逆の立場の人がどう受けとめるかイメージしてみたもの
phase6:プレゼンテーション <成果の披露と評価>
最も効果的なプレゼンテーションにするためのアイデアやスキルメモ
プレゼンテーションで得たメッセージや他者評価、自己評価
改善メモ:自分で工夫した展開や自分の表情、動きなどの
phase7:再構築 <プロジェクトの価値化>
収斂させた文章や概念図を含む「凝縮ポートフォリオ」の素材など
他者の「凝縮ポートフォリオ」から学んだこと
phase8-成長確認 <プロジェクトで身についた力>
プロジェクト全体をフィードバックして得た価値あることや気付き
目に見える成長、目に見えない成長、プロジェクト前後の変化・変容